

2017年度 ちょうふ環境市民会議 第9回定期総会 議事録

2017.5.27 (土) 15:00~16:00 市民プラザあくろす会議室1

出席者	個人会員	14	計	14
	団体会員(法人含む)	3	計	3
委任状	(デジタルおよび葉書) 個人 19 + 8 団体		計	27
			合計	45

(出席理事：10 (安部・岡部・里・尾辻・大村・石川・江刺・鍛冶・中原、監事・赤川))

(司会 里 厚雄理事)

1. 安部代表理事 挨拶

2. 議長選出 岡部和平

書記任命 鍛冶直美

議事録署名人 赤川忠明・岡部和平・大村哲夫

定足数確認 出席 45【委任状 29 含む】。 個人・団体・法人の正会員 4 総数 (55+16+3) =74 に対し
3分の1以上の出席を満たしたので総会は成立した。

3. 議事審議

第1号議案 2016年度活動報告 (議案書提案 安部代表理事)

1. 組織運営について 理事会・運営会議、事務局が担っている役割、会員動向(正会員の個人・団体・法人とサポーター)の報告。

2. 事業報告

自主事業… (1) 交流事業として、雑木林連絡会や他団体のイベントへの参加状況。

(2) 活動推進事業の、しめ縄作り (3) 広報事業の自然だよりとWEBでの発信

(4) 調査研究・提言活動の学習会(花炭作りスキルアップ)・データ収集(動植物)

受託事業… (1) 雑木林ボランティア講座運営 (2) 環境市民団体の交流業務

(3) エコライフ推進事業としてのゴーヤ配布業務 (4) 人材育成推進としての
人材確保に向けたスキルシート作成と“もりのちず”改訂版作成。

第2号議案 2016年度収支報告 (会計 中原)

特別積立金の収支報告書の読み上げ報告した。特別積立金の累計が報告された。

第3号議案 監査報告 (監事 赤川)

監査役より収支報告書・証票類が適正に処理表示されていること、また事業運営も適切にされている旨報告された。

以上1・2・3号議案について特に質問・異議無し。

◇第1・2・3号議案を拍手で承認。

第4号議案 2017年度活動方針案 (安部代表)

環境を考える市民・事業者・団体に向けて活動で得られた情報や知恵を共有できるよう活動していく。環境基本計画において、ちょうふ環境市民会議が市民・活動団体・企業等との連携を図るプラットフォームとして位置づけられたことで、環境基本計画の進捗状況のチェックをはじめとする役割を担っていく。会員はちょうふ環境市民会議の場を使って環境保全を推進する活動に取り組む等を提案する。

議長から、“具体的な活動推進として「佐須の里山プロジェクト」を立ち上げ佐須の保全に関心を持ってもらえるようなイベントの開催等が提案されているので、会員からも環境市民会議としてこんなことをやって欲しいという提案をいただきたい”との発言があった。

第5号議案 2017年度予算案 (会計中原)

予算案を読み上げ提案。活動推進として「佐須の里山プロジェクト」への予算を計上した。またデータ収集について、データ保管等を進めていくための予算を付けた。

以上4・5号議案について特に質問・異議無し。

◇第4・5号議案を拍手で承認。

第6号議案 規約改正(案) (監事 赤川)

内容上の変更は無く、表記の仕方では整合性をとるための改正であることを説明。改正点の読み上げを行った。

◇第6号議案を拍手で承認。

第7号議案 役員選任

2年ごとの改選年であるが、全員再任を提案。代表理事などの選任は理事会において互選とする。持ち越しとなった。

◇第7号議案を拍手で承認。

議長解任

閉会。

以上、この議事録が正確であることを証します。

2017年5月29日

議事録署名人 赤川忠明

同 岡部和平

同 大村哲夫